

< 参 考 >

事業地の概要

事業地は、木津川右岸東部丘陵地西端部で、城陽市街地の外辺部に位置し、ほぼ全域が山砂利採取地及びその跡地であり、城陽カントリークラブや青少年野外活動センター、住宅地などに囲まれた窪地地形で、公園の北側及び南側のエントランスは市街地に接している。西側及び南側に広がる市街地との間には、森山遺跡、梅の子塚古墳等の文化財があり、東側は陸上自衛隊長池演習場まで山砂利採取地が続いている。

また、事業地中央部東西に第二名神自動車道及び公園へのアクセス道路が計画されており、併せて公園の東側周辺部に第二名神自動車道のサービスエリアの計画がある。

公共交通機関は、事業地西側を南北にJR奈良線が走り、最寄り駅は長池駅である。

事業地北側の木津川右岸東部丘陵地沿いには、府道山城総合運動公園城陽線に面して、城陽市総合運動公園や府立山城総合運動公園といった都市公園がある。

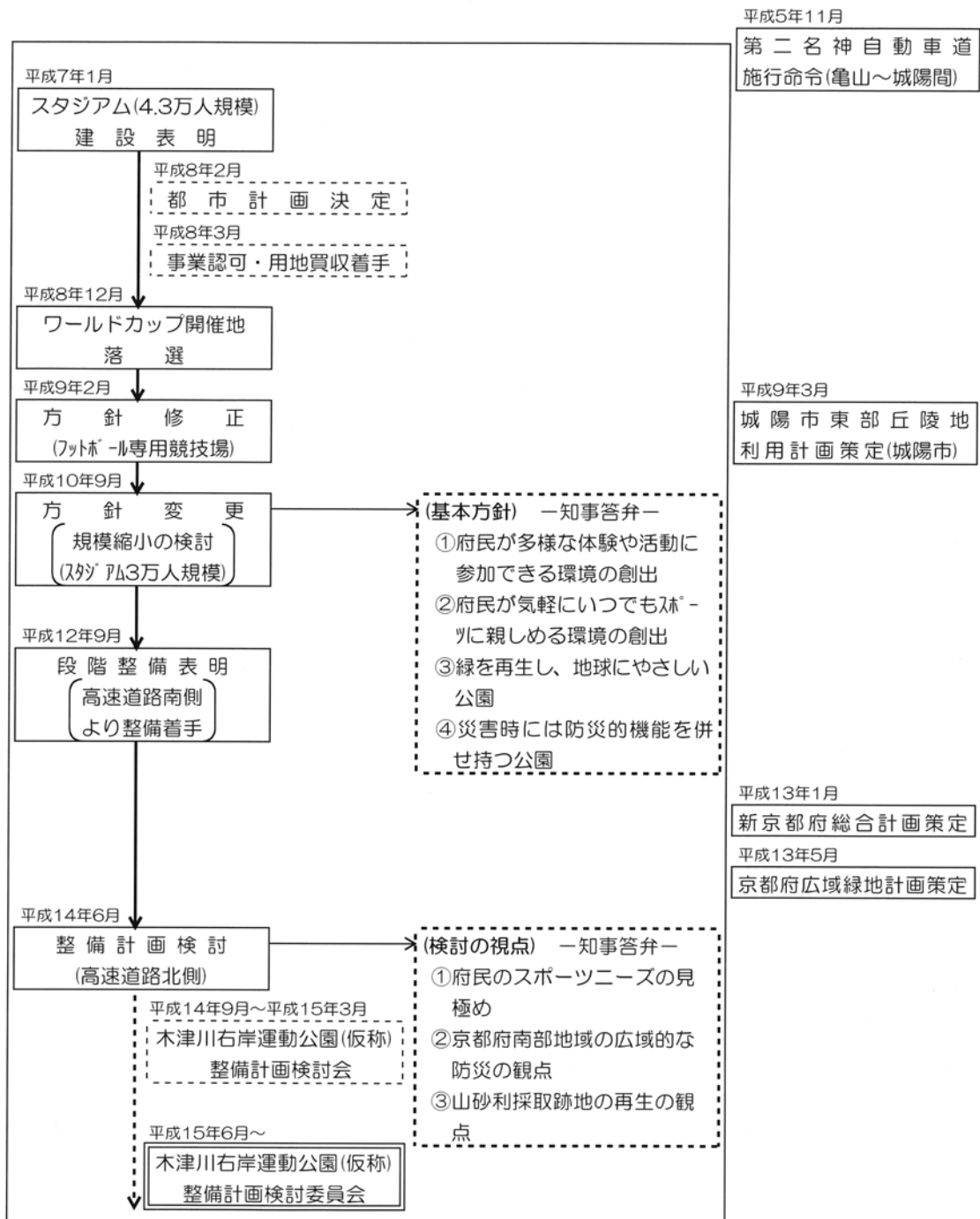
位 置：城陽市富野、寺田、長池 地内

計画面積：約34.4ha

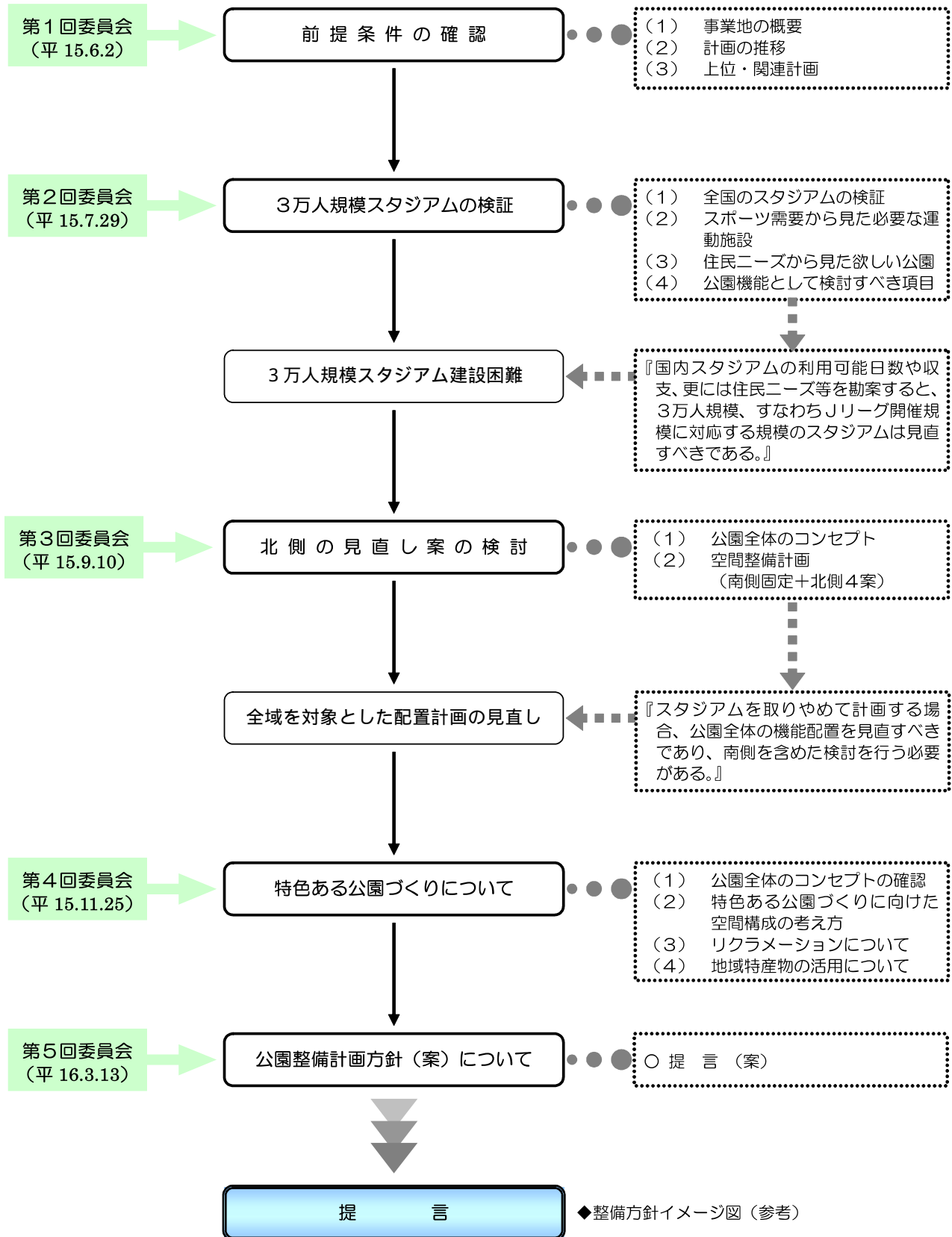
（北側部分 約21.0ha  
南側部分 約13.4ha （第二名神自動車道により南北に区分））



# 計画の推移



## 委員会の検討経緯



### 3万人規模スタジアムの検証

京都府内にはJリーグの試合が開催できる西京極競技場があり、京都市においては新たなサッカースタジアムの整備構想が進められようとしています。

近畿の府県においても、Jリーグの発足やワールドカップを契機に、多数のスタジアムが建設されています。

国内のスタジアムの立地条件や利用可能日数、稼働率、観客数、収支の状況から判断すると大規模かつ高度なスタジアムの管理運営は極めて厳しい状況にあります。

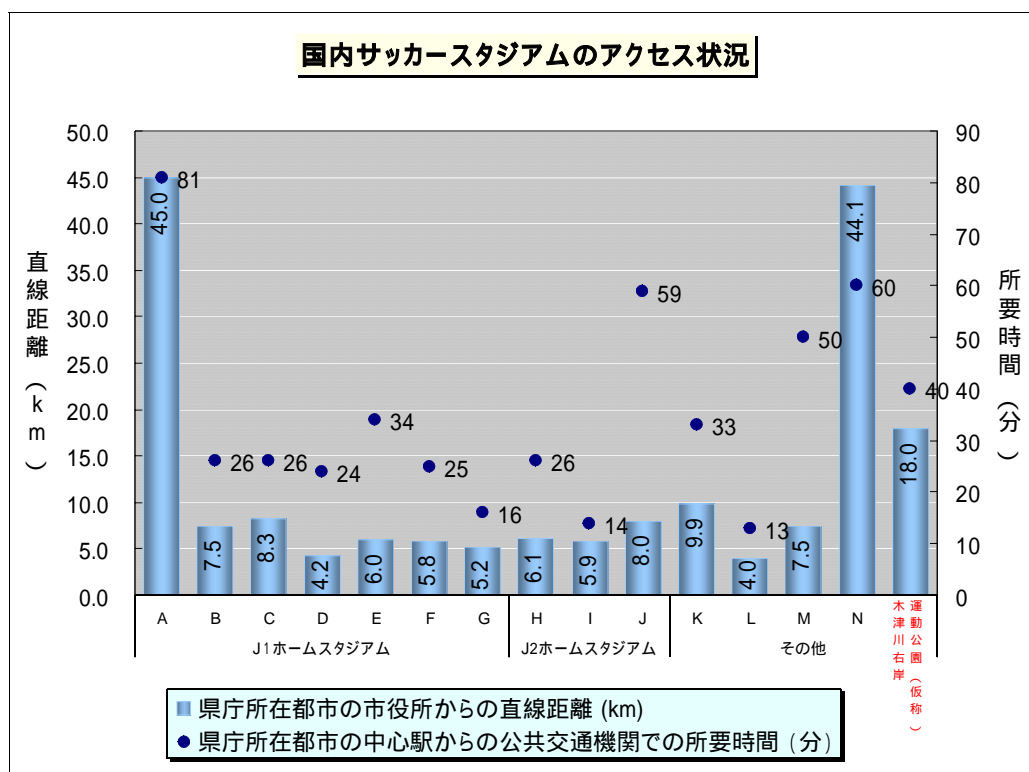
近隣府県におけるクラス別の球技場の整備状況

クラス	名称	クラス	名称
クラスS	長居スタジアム	クラス3	宝が池公園運動公園施設球技場
	神戸ウイングスタジアム		亀岡運動公園競技場
クラス1	西京極総合運動公園陸上競技場兼球技場		大津市皇子山総合運動公園陸上競技場
	万博記念公園競技場		滋賀県立彦根総合運動場陸上競技場
	長居第2陸上競技場・球技場		尼崎市立記念公園陸上競技場
クラス2	神戸総合運動公園ユニバー記念競技場		奈良県立橿原公園陸上競技場
	加古川運動公園陸上競技場	府営服部緑地陸上競技場	
	姫路市立陸上競技場	鶴見緑地球技場	
	奈良県鴻ノ池陸上競技場	高槻市立スポーツセンター	
クラス3	和歌山県紀三井寺公園陸上競技場	兵庫県明石公園陸上競技場	
	府立山城総合運動公園陸上競技場	姫路市立球技スポーツセンター球技場	

クラスS相当(3万席以上)  
・日本代表選、リーグ  
クラス1相当(15,000~30,000席)  
・リーグ  
クラス2相当(10,000~15,000席)  
・リーグ(J2)  
クラス3相当(10,000席未満)  
・地域、都道府県クラスの大会  
クラス4相当(5000席未満)  
・都道府県、市町村クラスの大会

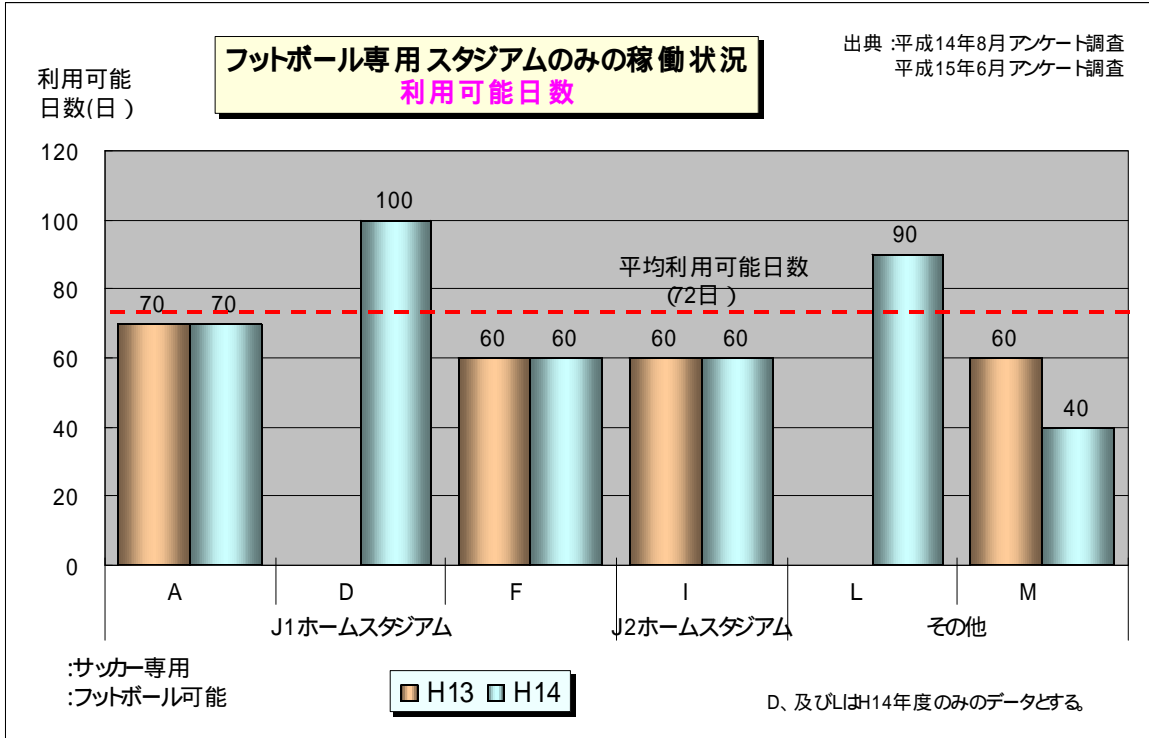
#### (主なスタジアムへの交通利便性)

- ・多くのスタジアムは、中心市街地からの直線距離は概ね10km以内で、所要時間は30分前後が多く、本公園は直線距離18km、所要時間40分である。

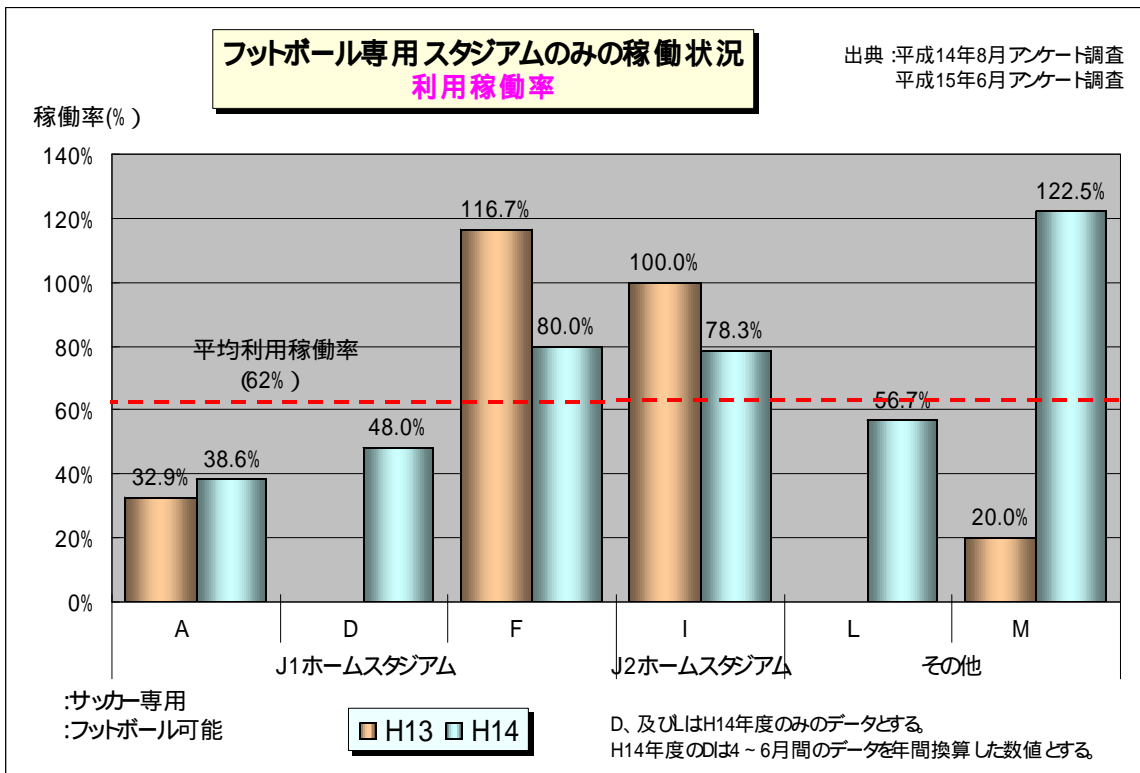


(主なスタジアムの利用日数)

- ・フットボール専用スタジアムの利用可能日数は芝生の養生等の時間的な制約を受けるため、60～100日程度と効率が悪い。

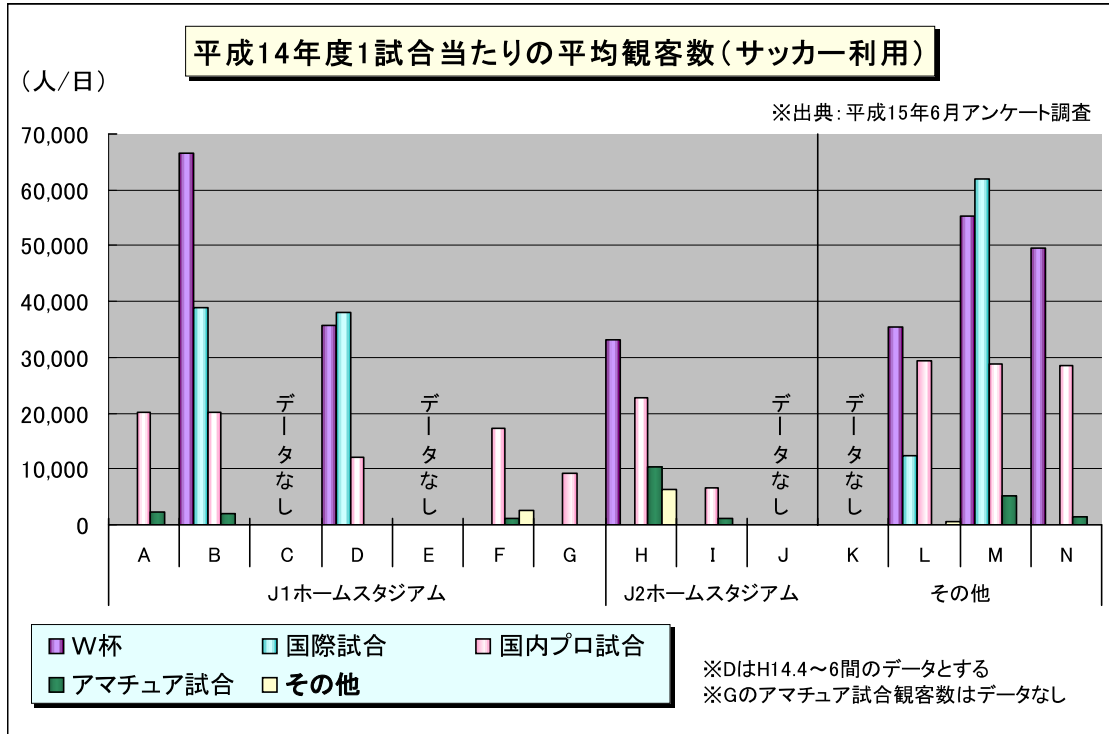


- ・フットボール専用スタジアムの利用可能日数に対する稼働率は約62%である。

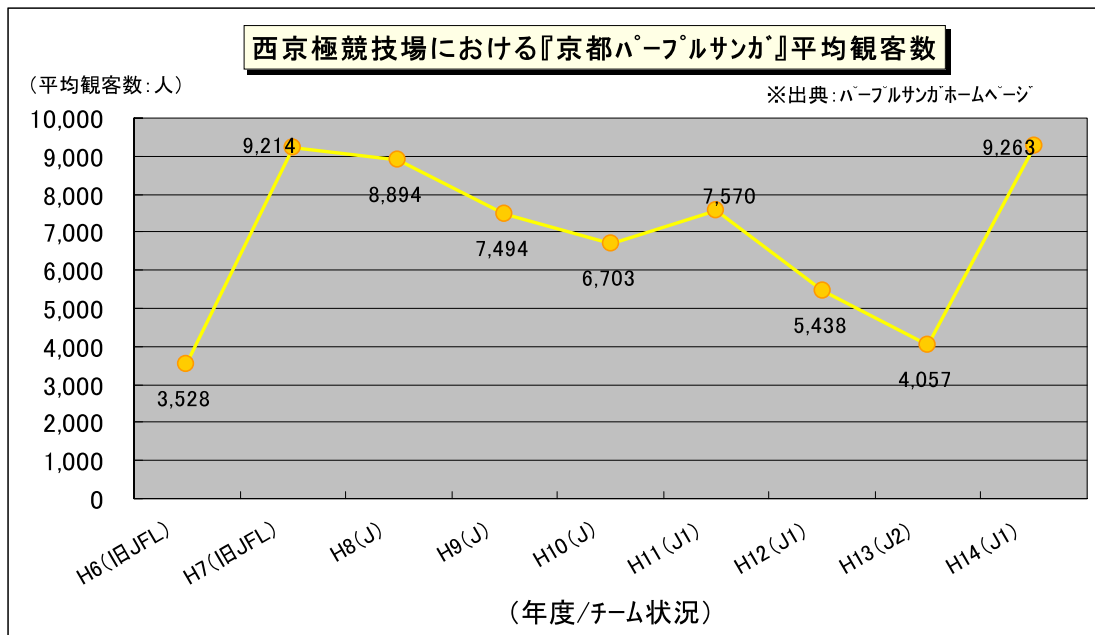


(主なスタジアムの観客数)

- ・ W杯や国際試合は3万人～7万人と極めて多いが、国内のプロ試合（Jリーグ）では1万人～3万人程度である。
- ・ ホーム以外のスタジアムの方が平均観光客数は多い傾向にある。これは、年間の開催試合数が少ないことやW杯会場であることの魅力度に起因するものと考えられる。

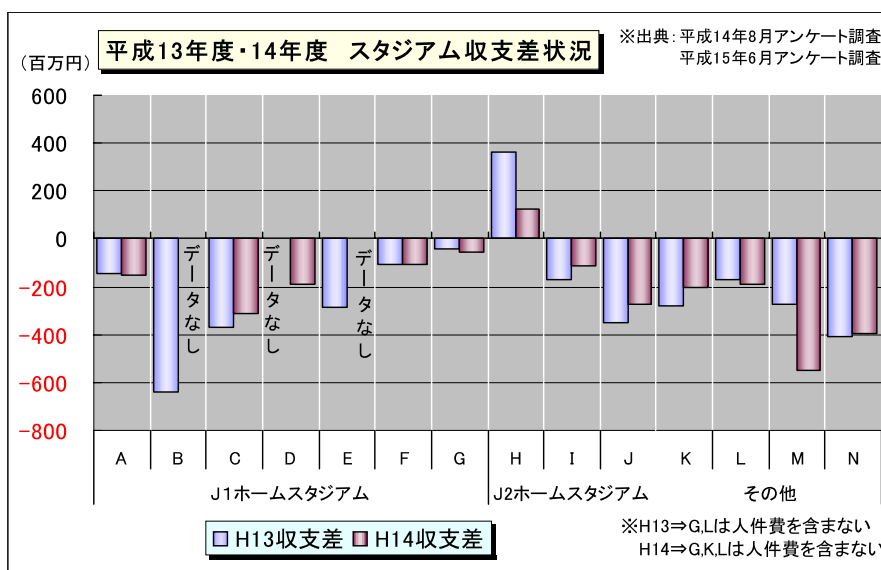
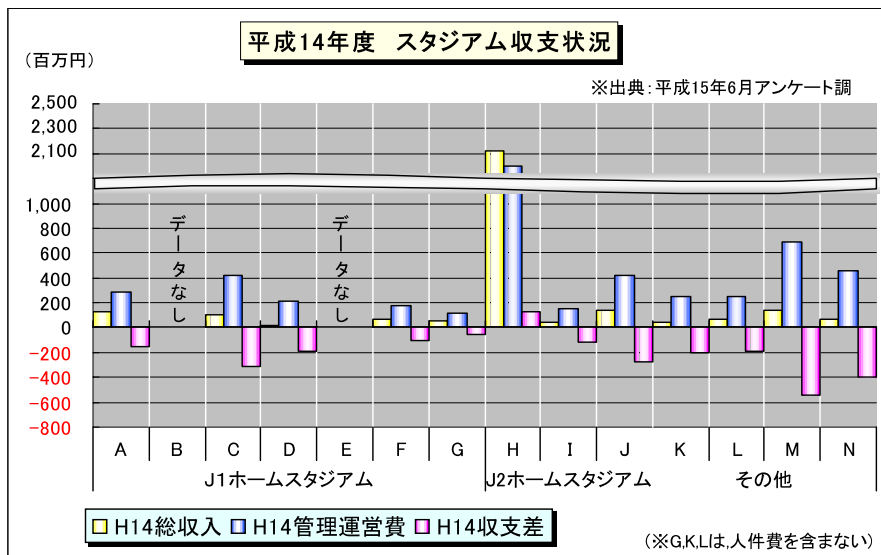
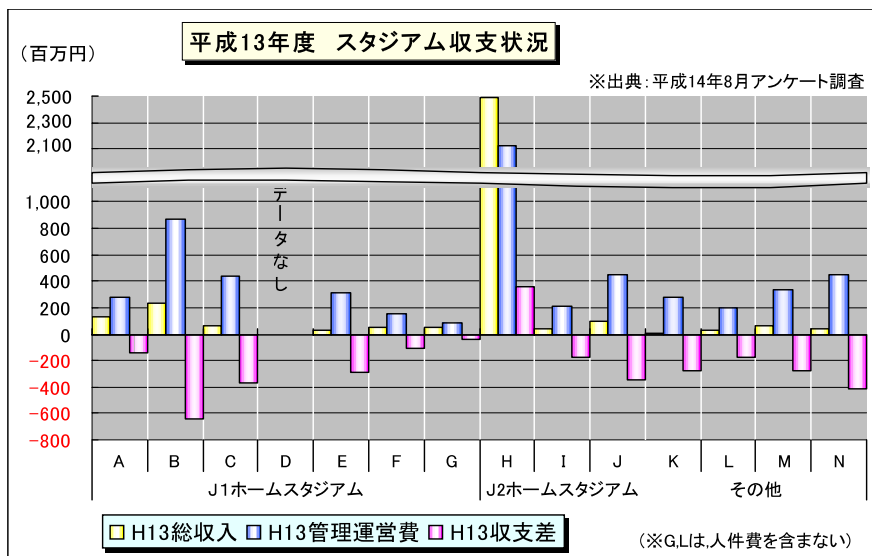


- ・ パープルサンガのホームスタジアムである西京極の平均観客数は、平成13年ではJ2降格のため、僅か4千人程度であったが、平成14年ではJ1に復帰し、急激に増加したが、それでも1万人以下に止まっている。



(主なスタジアムの観客数)

・ H以外は全て大幅な赤字である。



委員会の構成

(50音順、敬称略)

委員長	よしだ ひろのぶ 吉 田 博 宣	日本大学教授
委員	からまつ ひでゆき 唐 松 秀 幸	(財)京都府体育協会専務理事
	こいずみ かずこ 小 泉 和 子	京都府スポーツ振興審議会委員
	たけがみ いちろう 竹 上 一 郎	城陽商工会議所会頭
	たなか ひであき 田 中 偉 晃	(社)京都府サッカー協会会長
	のせ まさよ 野 瀬 雅 代	京都新聞社論説委員
	はつとり あきよ 服 部 明 世	大阪芸術大学教授
	はやし はるお 林 春 男	京都大学教授
	ふかお まさたか 深 尾 昌 峰	(特)きょうとNPOセンター理事・事務局長
	ふかまち かつえ 深 町 加 津 枝	森林総合研究所関西支所主任研究官
	ふじもと けいぞう 藤 本 桂 三	(株)JTB京都支店長
	わきさか たかし 脇 坂 孝	( 前 任 )
まきむら ひさこ 槇 村 久 子	京都女子大学教授	
行政委員	いとう やすゆき 伊 藤 康 行	国土交通省近畿地方整備局建政部公園調整官
	こばやし けんじ 小 林 憲 史	京都府土木建築部技監
	たかはし まさのり 高 橋 正 典	城陽市助役
	はまの よしこ 浜 野 令 子	京都府府民労働部女性政策監
	ぼう よしひろ 坊 嘉 宏	木津川右岸開発整備促進協議会 代表 宇治田原町助役
	やまもと よしお 山 本 世 志 男	京都府企画環境部スポーツ生涯学習室長